

美唄市

びばい し

Press Release

(行事・催し物)

件 名	美唄まちづくりツアーの開催	
実 施 日	令和8年2月6日(金)～令和8年2月8日(日)	
タイムスケ ジュール (詳細に記載願いま す)	日 時	内 容
	別紙参照	
場 所	美唄市内	
主 (共) 催	美唄市・株式会社FoundingBase	
開催の趣旨	2回目の開催となる今年度の関係人口ツアーは、すでに美唄と関わりや興味を持っている層に対して、冬の美唄の資源である雪を入り口に、活動人口化を目的とし開催。	
内 容	ツアータイトル及び別紙に一部誤りがありましたので修正します。	
参 加 対 象	大学生以上(18歳以上)	
参 加 人 数	最小催行人数5人、最大催行人数9人	
備 考		
担 当 課	広報情報推進課DX・まちづくり推進係 担当 猪俣 電話 0126-62-3137(直通)	

▼サムネ



▼タイトル

体験して 学んで 考えて 観光以外の地域との関わりを見つける3日間
美唄まちづくりツアー

▼イベント詳細

地域にもう一步深く関わってみませんか？

札幌からJRで約40分。北海道有数の豪雪地域・美唄市では、「Be Beautiful 美しくあれ、美唄。」を合言葉に、官民共創のまちづくりが進んでいます。

今回の2泊3日の冬ツアーでは、美唄の象徴でもある「雪」をテーマにしています。冬の暮らし、地域の課題、雪を活かす工夫や知恵、そして地域で活動する人々との出会いを通じて、参加者それぞれが“自分と美唄の関わりしろ”を見つけることを目指します。地域のプレイヤーとの対話や協働を通して、「知っているまち」から、「自分が関われるまち」に自然と変わる3日間を体験してください。

【対象者】こんな方にぴったり！

- ✓「冬の北海道のリアルな暮らし」を体験したい
- ✓北海道や美唄の「まちづくり」に興味がある
- ✓「地域課題の解決」に関わってみたい
- ✓自分の得意なことを、「地域のためにどう活かせるか」試したい

【3日間の内容】

今回のツアーでは、冬の北海道を語る上で欠かせない「雪」をテーマに、美唄を巡ります。北海道と聞いてイメージをする「のどかさ」だけではない、地域における暮らしのリアルな体験や課題、地域プレイヤーとの交流を通して、地域やまちづくりについての理解を深めます。

本ツアー中の2/7(土)～2/8(日)は、びばい雪んこまつりが開催されており、お手伝いしたり、参加したりして一緒にお楽しみください。

<1日目:冬の美唄に“入る”>

初日は、美唄の取り組みや雪の魅力を体験し、まずは冬の美唄を堪能する時間です。

●オリエンテーション

美唄のシティプロモーションや、今回のツアーが目指す「関わりしろづくり」について学びます。参加者同士の交流が始まり、まちへの解像度が一気に上がる時間です。

●アルテピアッツァ雪道ウォーク

雪に包まれたアルテピアッツァは、美唄らしさを象徴する冬の風景。

アートと自然が調和する空間を歩きながら、雪の魅力を心と身体で体験します。

●美唄の食を囲んだ交流会

地域住民と同じ食卓を囲むことで、会話が生まれ、美唄の人の温かさに触れられます。

ここでの出会いが、翌日以降の体験に意味を持たせていきます。



<2日目:冬の暮らし・課題・知恵に触れる>

2日目は、美唄の冬を支える仕事や文化、その裏側まで踏み込んで体験します。

- 郷土資料館で地域の文脈を学ぶ

炭鉱の歴史や農業の歩み、暮らしの変遷を知ること、美唄の“過去と現在”をつなぐ視点が生まれます。

- 除雪体験(地域住民のレクチャー付き)

雪国の課題を象徴するのが除雪。

実際に体験することで、「大変さ」と「支え合いの文化」を体感します。

- 冬の農家の知恵レクチャー・雪下野菜の取り出し

雪を活かした農業技術や、冬の暮らしの工夫を学びます。

雪下野菜の甘さは、まさに「雪が資源に変わる瞬間」。

- 雪んこまつりキャンドル設置体験

移住者を含む地域プレイヤーと一緒に、祭りのキャンドルを設置。

協働しながら関係が生まれ、冬の美唄への愛着が深まる時間です。



(昨年の雪んこまつりの様子)

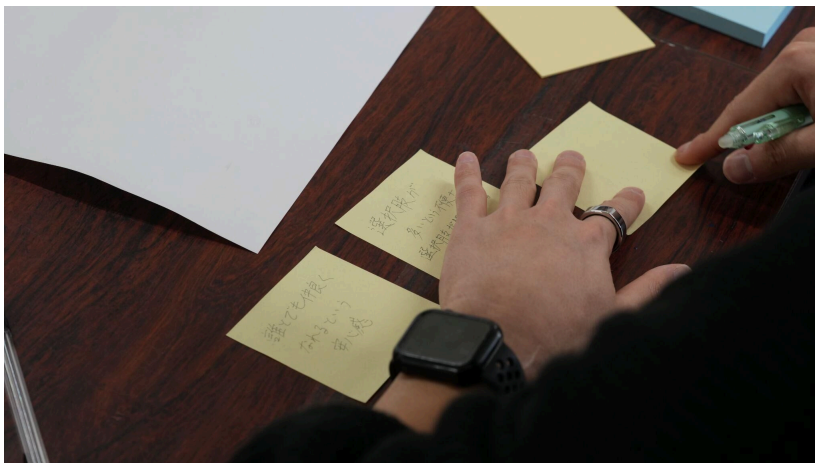
<3日目:自分の“関わりしろ”を見つける>

最終日は、体験を振り返りながら、地域プレイヤーとの対話を通じて“次の一歩”を決めます。

- 関わりしろワークショップ

- ・3日間を通して自分が感じた魅力や課題の整理
- ・自分の得意や興味と美唄の課題を接続
- ・地域プレイヤーとのマッチング
- ・「小さな約束」を一人ひとりが決める

観光では終わらない、「つながる」「続ける」ための時間です。



【参加を検討している方々へ メッセージ】

美唄の「食」「景色」「地域の人々との交流」を楽しみながら、美唄とのこれからの関わりを考えて
いただきたいと思います、今回このツアーを企画しました。リアルタイムで進んでいるまちづくりの取
組みを通して、こんなヒントを得ていただけるのではないのでしょうか！

- ・自分の得意分野と美唄への関わりしろ
- ・自分の得意なことを見つめなおせる
- ・自分は今後どうしていきたいのか

また、本ツアーのポイントは、まちづくりを実践している地域のプレイヤーとたくさん出会えます。作る側に近い経験ができるだけでなく、人との交流を通して、まちづくりだけでないたくさんのヒントを得られるはずです。冬の北海道を五感で感じ、美唄を隅々まで堪能しながら、一緒に2泊3日のスタディツアーを存分に楽しみましょう！！

【概要】

日程: 2026年2月6日(金)～2月8日(日)

場所: 北海道美唄市

対象: 大学生以上(美唄市外在住者)

定員: 最小催行人数3名～最大募集人数9名

主催: 美唄市

運営: 株式会社FoundingBase

【費用】

社会人15,000円

大学生10,000円

- ・12/30までの早割申込で10%オフになります。
- ・費用は現地集合時に集金いたします。
- ・2泊3日の宿泊費、体験料、食費を含みます。
- ・宿泊は運営側で手配いたします。
- ・現地集合・現地解散のため(下記参照)、美唄駅までの移動は参加者ご自身で手配・費用負担をお願いいたします。

【行程】

<2/6(金)>

12:45 HOTEL BIJIKO 集合(美唄駅目の前)
13:35 美唄シティプロモーションの取り組み紹介
15:10 アルテピアッツァ美唄でスノーシュー体験
16:40 ゆ〜りん館 温泉(任意)
18:00 美唄やきとりで交流会

<2/7(土)>

9:30 郷土資料館 見学
10:40 除雪体験
12:00 ランチ
14:30 雪下キャベツ収穫体験
16:00 雪んこまつりキャンドル設置体験
18:00 びばいバル スキマで交流会

<2/8(日)>

9:30 チェックアウト
10:00 ワークショップ
12:00 解散

【持ち物】

- ・温かい格好、着替え、雪靴

・除雪用に防寒着、冬用手袋、長靴
※お持ちでない場合はご相談ください。

【申込期限】

・申込期限:1月18日(日)23:59

・参加連絡:1月20日(火)中

※可能な限りお申込みいただいたみなさんを受け入れられるよう尽くしますが、申込み多数の場合は、選考させていただくことがあります。

※状況に応じて、1月18日以前に申込みを締め切らせて頂く場合がございます。予めご了承ください。

【その他】

・天候等により行程が一部変更になる可能性があります、それも雪国のリアルとしてご理解いただき、お楽しみいただければと思います。

・参加者の都合により旅行契約を解除した場合、以下のキャンセル料を頂戴しています。

ツアー開始日の5日前～3日前(2/1~2/3):費用の20%

ツアー開始日の2日前～前日(2/4~2/5):費用の80%

ツアー開始日の当日:費用の100%

【お問い合わせ】

株式会社FoundingBase

Email:citypr_bibai@foundingbase.jp